

【中部イノベネット】2022年度第4回技術シーズ発表会

【第3回マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM) 量子・電子マテリアル領域セミナー】 『高度な分析・加工機器を気軽に活用しよう』

**参加費
無料**
インターネット
視聴

■コロナ感染防止措置のため、名古屋駅前ハブ会議室よりオンライン配信いたします。WEBでご参加ください。

2023年2月17日(金) 14:00~15:55

【事前登録制】WEB申込フォームからお申込みください

<https://forms.gle/MkZFRcXNXEzYYhTW9>



お申込QRコード

今、日本、そして世界は激動の時期にある。科学技術イノベーションについては、デジタル革命の飛躍的進展、環境・気候問題に対する意識の変化【カーボンニュートラル】、新型コロナウイルス感染症の世界的流行など、この数年の間に次々と重要な変化が生まれている。それはまた、産学官の研究開発現場や製造現場のデジタルトランスフォーメーションを加速する機会でもある。今般、その一翼を担うべく中部イノベネットシーズ発表会を皮切りとして中部地域の更なるものづくりの強靱化を図りイノベーションを力強く牽引していく。

【参加者に視聴方法をメールでご連絡します】

※複数名の場合は、各参加者ごとの記載をお願いします。

開会挨拶

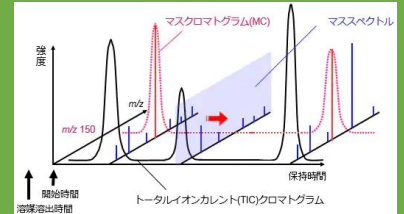
14:00~
14:05

中部イノベネット事務局 ご案内

第1部

14:05~
14:40

35分



「分析、解析、評価に付加価値を~ファンセラミックスセンター (JFCC) の試験評価、機器利用のご紹介~」
一般財団法人ファインセラミックスセンター
研究企画部 部長 山本 義明氏

JFCCはファインセラミックスを中心とした材料に関する研究機関です。新材料の開発には高性能な設備を使用した試験とその評価が必要不可欠です。また、単にデータを得るだけでなく、その結果を正しく解釈することが重要です。今回は専門の技術者と研究者が一体となって提供する試験評価、機器利用についてご紹介します。

休憩5分

第2部

14:45~
15:20

35分

「産総研TIA推進センターナノプロセッシング施設の紹介」
産業技術総合研究所TIA推進センタープラットフォーム運営ユニット
ユニット長 多田 哲也 氏

ナノプロセッシング施設 (NPF)は、ナノエレクトロニクス、ナノマテリアル、N&MEMS、フォトニクス、バイオ、環境エネルギー等様々な分野において、超微細加工、実装、計測・評価、デバイス試作を可能とする先端機器を、産学官研究者に公開する共用施設です。本講演では、NPFについてご紹介します。

第3部

15:20~
15:55

35分

「産総研先端ナノ計測施設 (ANGF) の材料分析・評価」
産業技術総合研究所計量標準総合センター 分析計測標準研究部門 応用ナノ計測研究グループ
研究グループ長 中村 健 氏

光源・励起源や検出器の開発、測定原理や手法の開拓は、新たな分析機器・技術に結実します。陽電子プローブや超伝導検出器等を用いたオリジナルな分析機器の開発、独自データベースを備えた固体核磁気共鳴装置の運用等、産総研の先端ナノ計測による材料の分析・評価と公開利用方法をご紹介します。今後の機器分析を展望します。

主催：中部イノベネット

共催：産業技術総合研究所、豊橋技術科学大学、北陸先端科学技術大学院大学、三重大学、JFCC、金沢工業大学、名古屋産業振興公社、CSTC

※お申込に際してご記入頂いた個人情報は、本イベントの登録情報として利用するほか、各種イベントのご案内の送付に用いるもので、他の用途へは一切使用しません。